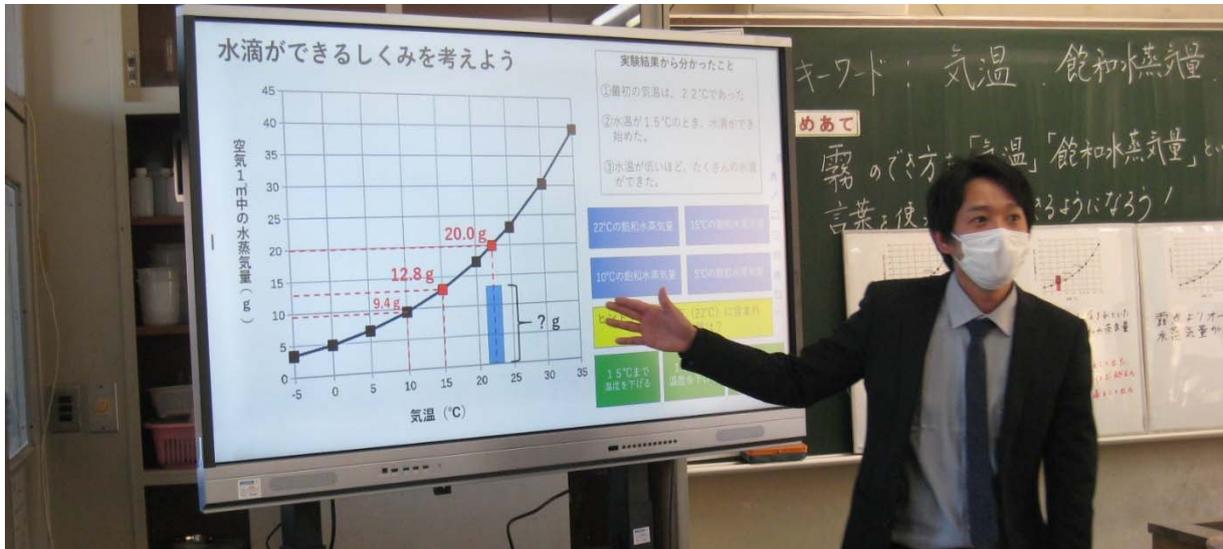


気象のしくみと天気の変化 第3章 天気の変化 空気中の水蒸気の変化 (中学校第2学年 理科)



ICT活用のねらい

- ・ 班ごとに撮影した「露点を調べる実験」の動画を視聴し、前時の実験を想起するとともに、実験結果を確認し復習します。
- ・ 1人1台端末を使って、気温と飽和水蒸気量との関係のグラフを視覚的にとらえることで、課題解決の手立てとします。

学習の流れ 天気の変化 7時間 (本時3/7)

本時の目標 霧のでき方を気温および湿度の変化と飽和水蒸気量と関連付けて表現する。
(思考・判断・表現)

| 導入 | 展開 | まとめ |
|--|--|---|
| <p>① 湿度の計算の復習を行う。</p> <p>② 2枚の写真を見て、霧のでき方について、自分の考えをもつ。</p> <p>活用ポイント【共有機能】</p> <p><めあて> 霧のでき方を「気温」「飽和水蒸気量」の言葉を使って、説明できるようにしよう</p> | <p>③ 前時にグループで行った実験を確認する。</p> <p>活用ポイント【ビデオ機能】</p> <p>④ 水滴がどのような仕組みでできるのか考える。</p> <p>活用ポイント【スライド機能】</p> | <p>⑤ 水滴のでき方をヒントに、霧のでき方を再説明しまとめる。</p> <p><まとめ> 気温が下がると、空気中に含まれていた水蒸気が、水蒸気として含むことができなくなり水滴となる。 この水滴が霧となる。</p> |

詳細はICT活用教育「プロジェクトE」サイトをご覧ください
<https://www.pref.saga.lg.jp/kyouiku/list01913.html>





②

「電子黒板」を使って、2枚の写真の違いに気づかせます。

スライドのデータは「Teams」で共有しているため、手元の端末から見ることもできます。【共有機能】

地元の素材を使うことで
生徒の興味・関心もUP!!

1人1台端末を活用して、前時にグループで行った実験の観察記録を確認します。【ビデオ機能】

ビデオ撮影した観察記録をみることで、より詳しく復習できます



③



④



ボタンを押すと棒グラフが左にズレていきます。

【スライド機能】

グラフに動きを作ること
で視覚的に理解を深める!

グループの意見を整理した後、スライドに戻り全体のまとめを行います。



水滴のでき方をヒントに、霧のでき方を再説明しまとめます。



⑤

令和4年1月18日太良町立多良中学校で行われたエリアリーダー本山典明教諭の実践です。前時に撮影した実験の観察記録を活用し、振り返るところから授業がはじまり、パワーポイントを使ったデジタル教材を活用し生徒の思考を深める工夫がされていました。

生徒たちも端末操作に慣れており、気づいたことを素早くワークに書き込んで協働学習に生かすなど、主体的に活動できていました。デジタルとアナログが融合されたすばらしい提案授業となりました。